

Press Release

－お問い合わせ－

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



宇土御獅子舞 — 熊本の誇る無形文化財、勇壮の舞を未来へ — 270 年続く伝統の力強い舞と、受け継ぐ人々の稽古風景 —

熊本県宇土市で受け継がれてきた伝統行事「宇土御獅子舞」が、今年も 10 月 19 日（日）の西岡神宮例大祭で奉納されます。

宇土御獅子舞は昭和 36 年に熊本県重要無形民俗文化財に指定された雌雄一對の獅子舞で、1740 年に宇土藩主・細川興文が西岡神宮に奉納したことを起源とします。

その勇壮豪快な舞と華麗な牡丹山車は、毎年多くの観客を魅了し、熊本の秋を彩る歴史文化行事として知られています。

本年も例大祭に先立ち、稽古やりハーサルが公開され、地域に息づく伝統を肌で感じられる絶好の機会となります。報道各社におかれましては、ぜひ現地での取材をお願い申し上げます。

【宇土御獅子舞の特徴】

起源 : 1740 年（元文 5 年）、細川藩宇土支藩 5 代藩主・細川興文が西岡神宮に奉納したのが始まり。

舞の魅力 : 獅子頭（約 5kg）、胴体衣装（約 30kg）を担ぎ、総重量 40kg にも及ぶ重厚な舞。前段は獅子を探す「玉振りの舞」、後段は獅子と玉振りが戯れる「遊びの舞」と、勇壮さと優雅さを兼ね備える。

歴史的背景 : 祭礼当日は舞手が武士待遇を受けるなど、地域の誇りとして代々受け継がれてきた。

【例大祭 当日スケジュール（10 月 19 日 日曜日）】

6:00 町内「空走り」

8:00 本町一丁目 足堅舞方

9:20 宇土市役所 舞方

11:30 御旅所舞方（市民会館駐車場）

12:45 御蔵舞方（船場橋）

14:30 西岡神宮 御神事舞方（クライマックス）

※牡丹山車の行列も市内を巡り、絢爛豪華な景観を楽しめます。

（2 枚目あり）



報道関係者各位

2025 年9月22日

宇土市役所

Press Release

－お問い合わせ－

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:東(ひがし)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電 話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



【稽古・リハーサル 取材のご案内】

宇土御獅子舞の真の魅力は、舞台裏にあります。

保存会メンバーが汗を流し、子どもから大人までが一丸となって稽古に励む姿こそが、伝統継承の証です。報道機関の皆様には、例大祭だけでなく下記日程での稽古・リハーサルもぜひ取材いただければ幸いです。

◎稽古

日程：10月2日（木）～11日（土）19:00～21:00（原則、雨天決行。日曜は休み予定）

場所：有限会社すぎもと（宇土市本町 1-73）横の広場

◎リハーサル

日程：10月12日（日）または13日（月・祝）13:00～

場所：有限会社すぎもと（宇土市本町 1-73）横の広場

◎竹切り（準備作業の様子）

日程：10月11日（土）または12日（日）9:00 集合

内容：本町 1 丁目の結界に使用する竹（約 8m×10 本）を切り出し

【見どころ】

勇壮で重量感のある獅子舞の迫力

平安絵巻さながらの牡丹山車行列

祭礼当日だけでなく、地域住民が汗を流す稽古・準備の様子

子どもから大人までが伝統を受け継ぐ「地域力」

【取材申し込み・お問い合わせ】

宇土御獅子舞保存会

担当：櫻田

電話：090-9072-1312

